平成２６年度日本郵便
年賀寄附金助成事業

介助派遣システム主催
地域交流学習イベント

人間ROCK［ニンゲン］

独立シリーズ

2014年度
最終回
（通算１１回目）

『果てし無き、笑いのはてに…』

日時：3月28日（土）15:00～

会場：にじ屋［座・ROCK］BACA-SHOP さいたま市桜区道場2-15-26

申込不要・参加費無料（飲食は別）どなたでも参加できます。
障害のある人もない人も、障害のある人を支えている人も
支えられている人も、他団体の人も買い物途中のお客さん
も、どうぞご参加ください。途中入場も退席も自由ですよ。

3.28 sat 15:00 START

人間ROCK［ニンゲン］ 独立シリーズ

CONCEPT

障害があっても地域で暮らしていくことを願い、さまざまな障壁や問題と向き合う。

地域交流連続学習イベント人間ROCK は、『どんなに障害が重くても地域であたりまえに暮らす』ことを目指しながら活動を続ける、障害者団体「虹の会（介助派遣システム）」が主催するイベントです。

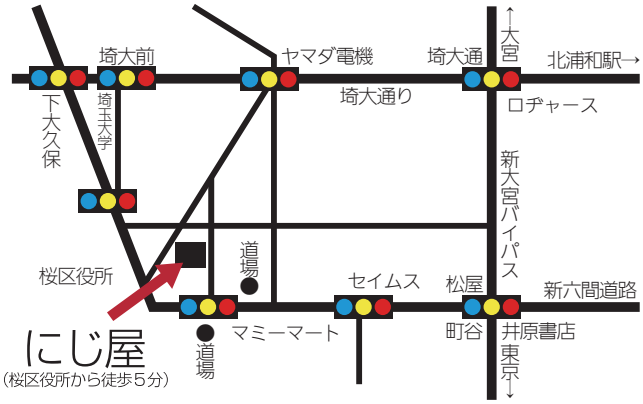
人間ROCK では、障害者が社会から隔離された入所施設などで、その一生を過ごすことを余儀なくされている多くの現状や、障害があっても、障害のない人と同じように、ひとりの人間として地域で暮らしていくために必要なこと、それら障壁となっている多くの問題（課題）を解決していくため、障害のある人自身や、普段障害者と関わることの少ない市民の皆さんや、同じように障害者運動としてさまざまな取り組みをおこなっている他団体の皆さんに向けて、虹の会が直面している問題を題材にしたパフォーマンス（発表）をおこない、（互いに）学習しながら、まずは共有（理解をいただく）することを目的としています。

そして、それら共有することで、共闘していただいたり、皆さんの理解や応援といった力を背景に、行政との交渉（必要な制度を求めることなど）へと繋げていきたい考えです。また、虹の会とは違った意見（見解）をお持ちの人がいらっしゃるのは至極当然のことで、そういった意見をいただくことも、虹の会にとって学習となり、物事の考え方が充実したり、より良いアプローチの仕方などを教えていただける機会になると、期待しています。

２０１４年度の人間ROCK は、年６回開催し、毎回違うひとつのテーマにスポットをあて、それぞれ詳細に明かし、最終的には、ある意味における『あたりさわり』のある部分にまで触れていきたい考えです。とはいえ初めての人にも、そうではないベテランの人にも、まずは楽しんでいただけるような内容となるよう努力していきますので、皆さんどうぞ構えず、気楽な参加を、よろしくお願いします。

INTRODUCTION

最終回の人間ROCK は、【果てし無き、笑いのはてに…】と題し、この独立シリーズの総決算映像を放出する。常に進化（映像スキル的な意味でも）を続けてきた人間ＲＯＣＫの集大成として、未公開映像を存分に使いながら、感動の？いやいや爆笑の？それとも激昂の？フィナーレを演出する。障害者と笑いという、福祉ではタブーとされてきた壁に真っ向から勝負する。笑ったらダメ？笑ったら可哀想？こんな映像を垂れ流して障害者をバカにしている？いいえ、私たちは笑いをとれる、障害者。もとい、私たちは笑いをとれる、それぞれひとりの人間たち。他人を笑わせることが出来る、楽しませることが出来る、怒らせることが出来る、ときには、本当にバカにし合いながら、真実を確かめ合える人間たち。破天荒というわけじゃない、人とはまるで違うわけじゃない、あたりまえの生活の中でしか生まれない、この笑いを、皆さんにもお届けしたい。そして笑いの先にあるのは、こんなステキな大人たちを、ちゃんと見て欲しいということ。実は子どもじゃない。他人とだって十分暮らしていける。そうやって周りの人にも自信を持ってもらいたい。本当にそれがこの人間ＲＯＣＫの目的。

ACCESS

『**バカショップ・にじ屋**』は市民の皆さんからいただいたリサイクル品を販売する巨大倉庫型店舗です。障害があっても地域で『充実』した暮らしを目指す知的障害者が働いています。『**座・ＲＯＣＫ**』は、そのにじ屋内に設置された地域コミュニティの拠点（総称）です。
★営業日★毎週･水･木･金･土･日【１０：３０〜１８：００】
★アクセス★公共交通機関ご利用の場合、浦和駅西口２番バス乗り場【大久保浄水場行き】【桜区役所行き】のいずれかに乗車。【道場】停留所で下車後、徒歩１分。
★店舗住所★さいたま市桜区道場 2-15-26**★お問い合せ★**人間ＲＯＣＫに関することは 048-851-7558 介助派遣システムまで（メールは kano@nijirock.com）。